

理 事 会 議 事 録

- 1 開催日時 令和元年 7 月 31 日（水） 午後 3 時 10 分～午後 4 時 35 分
- 1 開催場所 富山県教育文化会館 501 号室
- 1 出席者数 出席理事 19 名（理事総数 24 名）
- 会 長：堂田重明
- 副 会 長：藤井 均、稲葉伸一、原 英高
- 専務理事：土肥義一
- 理 事：山崎 勇人、上田邦成、金原和武、鈴木保二、中本尚、
早川隆志、森 一夫、上井 章、片境清久、川合光行、
中川 潔、中野健司、松嶋浩二、藤井一彦
- 出席監事： 1 名（監事総数：2 名）
- 監 事：山本磯明
- 相 談 役：近江吉郎

[会議の概要]

定刻となった理事会開会時には、理事 24 名中 17 名の理事が出席しているため、定款第 35 条第 1 項の規定に基づく理事会成立要件（理事の過半数の出席）を満足していると事務局から宣言があった後、堂田会長が議長となって議事に入った。

1. 会長挨拶

議事に先立ち、堂田会長から挨拶があった。

2. 報告事項

1) 日事連の動向について

堂田会長から前回の理事会以降に開催された、日事連の総会・会長会議などの報告があった。

2) 「とやまっ子 夢の家」絵画コンクールについて

絵画コンクールの今後のスケジュールについて事務局から資料 1 により説明があり、教育・情報委員会及び富山支部の会員の協力を依頼した。

3) 建築士事務所全国大会（福島大会）について

10 月 4 日～6 日に開催される全国大会の内容、富山会の計画について、資料 2 により事務局から説明があった。

4) 令和元年度 建築設計三会共同要望運動の実施について

事務局から資料 3 により要望事項の説明があった。

5) その他

ア) 県総合防災訓練について

県の防災訓練が 令和元年 9 月 29 日（日）に入善町、黒部市、朝日町（第 1 会場 入善町総合体育館）で開催され、県から相談窓口設置協力などについて依頼があり、新川支部にて対応するとの報告が事務局からあった。

近江相談役から、建築三会で対応しては、との意見があった。

イ) 建築設計三会の災害協定に基づく実施訓練について

砺波市から防災訓練（9月1日）の協力依頼があり、高岡支部を中心に対応するとの報告が事務局よりあった。なお、富山市については、未定。

3. 決議事項

(1) 会員の入退会承認の件

・資料4により事務局から説明があり、入会の正会員1社、賛助会員1社を承認した。

<正会員入会> ①(株)オリバー一級建築士事務所

<賛助会員入会> ① 中橋タイル(株)

2) 「建築設計三会防災協議会富山」の組織・連絡体制について

資料5に基づき、組織・連絡体制について、中野総務財務委員長から、説明があった。

資料5の県との協定書の協議状況資料及び県の被災建築物・宅地応急危険度判定連絡会議において県内市町村と三会の協定締結の検討依頼があったことについて、土肥専務から説明があった。

川合理事から、ブロックごとに8名の連絡者としているが、ブロックの状況により連絡者の人数を変えてもよいのではないかと意見があり、第三連絡者以降については、再検討するとなった。また、家協会のメンバーの関わりがわかりにくいとの意見があった。

3) 令和2年度国・県予算に対する要望書の提出について

会員に要望事項を照会しているところであるが、要望事項の提出については、会長一任とすることを承認した。

4) その他

次回理事会について、令和元年10月2日（水）15:00から、開催する提案があり、承認された。

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は午後4時35分閉会を宣し、解散した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席監事が記名押印する。

令和元年7月31日

一般社団法人 富山県建築士事務所協会

議長 会長 堂田 重明 ㊟

監事 山本 磯明 ㊟